

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-148	高等学校	外国語	英語コミュニケーションⅡ	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
9 開隆堂	CⅡ 009-901	Revised Amity English Communication Ⅱ		

1. 編修の基本方針

教育基本法、学校教育法の精神を教材の中で具体化するとともに、学習指導要領に示された目標と内容に沿って、外国語を使って豊かなコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を養うことを目指し、以下の基本方針を設定しました。

(1) わかる喜びを与える本文

- ・本文中の単語や文法事項は小・中学校、英語コミュニケーションⅠまでに学習したものを基本とし、新出の単語や文法事項の学習へ無理なくつなげられるよう工夫しました。
- ・既習内容の定着に集中できるよう、全課を通して語数や難易度を徹底調整しました。

(2) 視覚で理解できる教科書

- ・本文を理解するキーワードを、イラストと結びつけて視覚的に学ぶことができます (KEY WORDS)。
- ・本文と活動が見開きで完結するので、ゴールが視覚化されています。

(3) 誰かに伝えたいくなる題材

- ・豊富な映像資料があり、題材の世界にスムーズに入り込むことができます。
- ・ペアワーク活動 (COMMUNICATE) や自己表現活動 (ACTION) を通じて題材についての理解を多方向から深め、4技能5領域の能力を無理なく伸ばすことができます。

2. 対照表

※L…LESSON、R…READING

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
教科書全体の題材の配列・構成	幅広い知識と教養を身につけられるように、広く世界各地の風物、文化、言語などに関する題材を提示しました(第1号)。	全課
教科書全体の活動	全課の言語活動において、ペアワークなどを通して、お互いの意見の異同を確認し、尊重する態度を養うことを目指しました(第3号)。	全課
L1 Okinawa	自分の行ってみたい場所について英語で表現したり、宮古島まる君が果たしている役割を知ったりすることで沖縄の魅力を再認識します(第5号)。	pp.6-13
L2 The History of Japanese Food	日本食の発展の歴史を知り、自分の好きな食べ物について英語で表現する活動を通して、現代の日本食への理解を深めます(第5号)。	pp.14-21
L3 Animal Survival Secrets	厳しい自然界を生き抜く動物たちの驚くべき特徴について知ると同時に、生命の尊さについて深く考えるきっかけをつくります(第4号)。	pp.22-29
L4 Tips for Disaster Safety	災害のリスクや対策について知り、災害時に正しい行動が取れるような知識を身に付けます(第3号)。	pp.30-41
L5 Interesting Aquariums	水族館の役割や日本各地の特徴ある水族館について知り、生態系や生物の保護への意識を高めます(第4、5号)。	pp.42-51
L6 The Story of Ahmed	パレスチナとイスラエルで起きた出来事を知り、人種や国籍に関係なく困っている人を助ける姿勢や平和に対する態度を養います(第2、3号)。	pp.52-61
L7 Was This a Good Deal?	日常的な購買行動について、選択する際の心の動きについて知り、自分の行動を見つめ直すきっかけをつくります(第1号)。	pp.64-73
L8 The Mystery of Colors	色が私たちに与える影響や色の持つ不思議な力について知り、心理学や科学など幅広い分野へ興味を待つきっかけをつくります(第2号)。	pp.74-83
L9 Street Performers	夢をかなえるために行動する人たちについて知り、自分の夢について考え、夢の実現に向かって主体的に行動しようとする態度を養います(第2、3号)。	pp.86-95
L10 The Culture of Selfies	自撮り文化の発展や自己表現の方法について知り、自己紹介の活動を通して自分を表現することへの意識やその能力を高めます(第2号)。	pp.96-105
L11 Life in Finland	フィンランドの人々が大切にしている考え方を知り、環境の保全に寄与する態度や自然との共生に対する意識を高めます(第3、4号)。	pp.106-115
L12 In Order to Live a Happy Life	幸せに生きるための考え方のヒントを知り、高校卒業後の未来について改めて考えるきっかけをつくります(第2、3号)。	pp.116-125
R Closing the Gender Gap	世の中の「当たり前」に疑問をもち、説得力のある行動で世界を変えたビリー・ジーン・キング氏について知り、男女平等の考え方や、勇気をもって困難に立ち向かうことの偉大さを理解します(第2、3号)。	pp.142-147
FOCUS+ ①・②・③	日本語と異なる英語の構造を系統的に学ぶことを通して、幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養います(第1号)。	pp.40-41 pp.84-85 pp.126-127
COMMUNICATE+ ①・②	特定の場面でなされる対話を通して、円滑にコミュニケーションを図るための豊かな情操と道徳心を培います(第1号)。	pp.62-63 pp.128-129

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

造本は丁寧で堅牢です。また、環境に配慮した用紙やインキを使用しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-148	高等学校	外国語	英語コミュニケーションⅡ	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
9 開隆堂	CⅡ 009-901	Revised Amity English Communication Ⅱ		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

(1) 学習の動機づけ

- ・扉に2ページを割いた大胆な構成に、色鮮やかで興味を惹く写真やイラストを配置しました。題材の導入として用意した音声と映像資料を、二次元コード読み取り先で視聴することができます。

(2) 自由な自己表現を支援

- ・ペアワーク活動(COMMUNICATE)や自己表現活動(ACTION)で使える英語表現をHINTSにまとめました。生きたコミュニケーション能力の発揮を支援します。

(3) 文脈のある練習問題

- ・1文1文が独立した文ではなく、意味のあるまとまりから成る練習問題(TRY)を用意しました。意味のある場面を想像しながら、インプットした知識を活用することができます。

(4) 発音表記のカタカナ併記

- ・本文の新出語と固有名詞には、英語の発音を再現するための手がかりとして、発音記号とカタカナ表記を併記して示しました。

2. 対照表

L…Lesson, R…Reading

図書の構成・内容		学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
L1	Okinawa	※	pp.8-15	4
L2	The History of Japanese Food		pp.16-23	4
L3	Animal Survival Secrets		pp.24-31	4
L4	Tips for Disaster Safety		pp.32-41	5
FOCUS+ ①		第2款 第1-2(1)エ(ア)(1)aeg 第3款 1(5)(7)/第3款 2(3)(4)(5)(7)(9)	pp.40-41	2
L5	Interesting Aquariums	※	pp.42-51	5
L6	The Story of Ahmed		pp.52-61	5
COMMUNICATE+ ①		第2款 第2-3 第3款 2(1)(4)(5)(7)(8)(9)	pp.62-63	2
L7	Was This a Good Deal?	※	pp.64-73	5
L8	The Mystery of Colors		pp.74-83	5
FOCUS+ ②		第2款 第1-2(1)エ(ア)(1)adfg 第3款 1(5)(7)/第3款 2(3)(4)(5)(7)(9)	pp.84-85	2
L9	Street Performers	※	pp.86-95	5
L10	The Culture of Selfies		pp.96-105	5
L11	Life in Finland		pp.106-115	5
L12	In Order to Live a Happy Life		pp.116-125	5
FOCUS+ ③		第2款 第1-2(1)エ(ア)(1)bch 第3款 1(5)(7)/第3款 2(3)(4)(5)(7)(9)	pp.126-127	2
COMMUNICATE+ ②		第2款 第2-3 第3款 2(1)(4)(5)(7)(8)(9)	pp.128-129	2
LESSON+		第2款 第1-1(1)アイ(2)アイ/第2款 第1-2(1)ア(ア)(1)(ウ) イ(ア)(1)(ウ) ウ(ア)(1)(ウ) エ(ア)(1)abcdefgh/第3款 2 (2)(4)(8)/第3款 2(1)(3)(4)(6)(7) 3(2)(ア)(1)(ウ)(エ)	pp.130-141	12
R	Closing the Gender Gap	第2款 第2-1(1)アイ(2)アイ/第2款 第2-2(1)(2) 第3款 2(2)(4)(8)/第3款 3(2)(ア)(1)(ウ)(エ)	pp.142-147	5
※			計	84

【GOAL】課の目標を確認します。 第3款 2(9)

【本文】第2款 第1-1(1)アイ(2)アイ/第2款 第1-2(1)ア(ア)(1)(ウ) イ(ア)(1)(ウ) ウ(ア)(1)(ウ) エ(ア)(1)abcdefgh/第3款 2(2)(4)(8)/第3款 3(2)(ア)(1)(ウ)(エ)

【LISTEN】本文に関する英語の音声聞いて、内容を理解しているか確かめます。 第2款 第1-1(1)アイ/第3款 2(4)(8)

【DATA】本文に関する補足情報です。 第3款 1(7)

【CHECK】本文内容を整理します。 第2款 第1-2(2)イウ/第3款 2(3)(4)(5)

【COMMUNICATE】本文を理解したうえで、コミュニケーションに必要な表現力をつけます。 第2款 第1-1(3)アイ/第2款 第1-2(3)①エ(ア)(1)/第2款 第1-2(3)②イ(ア)(1)(ウ)(エ)(オ)/第3款 2(1)(3)(4)(5)(7)

【FOCUS】本文でねらいとする文法事項の説明です。 第2款 第1-2(1)エ(ア)(1)abdefg/第3款 1(5)(7)/第3款 2(3)(4)

【TRY】日本語を参考に文を完成させ、表現力をつけます。 第2款 第1-2(1)ウ(ア)(1)(ウ) エ(ア)(1)abdefg/第3款 2(1)(3)(4)(6)(7)

【SKILLS】発音や読解に関する練習をします。 第2款 第1-2(1)ア(ア)(1)(ウ) イ(ア)(1)(ウ)/第3款 2(8)

【ACTION】身に付けた知識を使って自己表現をします。 第2款 第1-1(2)アイ(4)アイ(5)アイ/第2款 第1-2(1)ア(ア)(1)(ウ) イ(ア)(1)(ウ) ウ(ア)(1)(ウ)/第2款 第1-2(3)①オ(ア)(1) カ(ア)(1)/第3款 2(1)(3)(4)(5)(7)